

156 ノジコ

(スズメ目)

兵庫県ランク: A

Emberiza sulphurata

繁殖個体群:Ex 越冬個体群:無 通過個体群:C

環境省ランク: NT

種の概要

日本(主に本州北・中部)でのみ繁殖し、繁殖後は中国南東部から台湾、フィリピン北部などに渡り、越冬する。本州南西部でも局地的に繁殖例がある。夏期は本州北・中部の低山帯の落葉広葉樹林やカラマツの明るい林、灌木のある草原に生息し、地上や枝状に営巣する。春秋の渡りの時期には、平地の河川敷や池沼周辺の疎林やヨシ原などに生息する。

国内分布

北海道、本州北・中部、飛島、粟島、佐渡、舩倉島、本州南西部、隠岐、竹島、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、男女群島、甕島列島、宇治群島、草垣群島、上三島諸島、屋久島、伊豆諸島、トカラ列島、奄美大島、琉球諸島



写真提供: 友田達也

(性別: オス)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

神戸市、姫路市、★明石市、★西宮市、★伊丹市、★豊岡市、宝塚市、川西市、三田市、養父市、★丹波市、南あわじ市、宍粟市、加東市、たつの市、稲美町、佐用町、香美町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個 体 数 激 減	分 布 域 激 減	餌 の 可 用 性 の 低 下	特 殊 競 争 圧	特 殊 捕 食 圧	特 殊 繁 殖 環 境	特 殊 採 餌 環 境	ね 特 殊 ら 休 眠 環 境	局 地 的 繁 殖	希 少
○	○	○			○	○	○	○	○

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-5月と10月の渡りの時期に生息する。1977年と1978年には氷ノ山やハチ北高原、また、その周辺集落の灌木で繁殖が確認されていたが、その記録以後は確認されていない。

保護上の留意点

繁殖期に本種が生息が確認されている場所では、繁殖場所の保全が重要。春期と秋期の渡りの時期に本種が生息する河川敷や農耕地周辺の草むら、繁みを極力残すことが必要。